

第90回花巻北上和賀地区メーデー開催

花巻北上和賀地区メーデーは4月27日（土）13時30分より花巻駅前多目的広場にて開催致しました。

今年は90回の節目でもあり、広く市民へアピールすることから屋外開催とし、デモ行進を実施する花巻市内中心にチラシ（1300部）を新聞折り込みで配布。前日からの雨で肌寒い中ではありましたが40団体、約500人に参加頂き開催致しました。

冒頭、及川 巧実行委員長（地協議長）がメーデーの起源を紹介、長時間労働が当たり前だった労働環境の改善を求めゼネラルストライキを起こし、「8時間は労働に、8時間は休息に、そして残りの8時間は自分の自由に」を求めた事から始まり、今年で90回目のメーデーとなった事を紹介。また「東日本大震災や熊本地震などの復興の継続に取り組みながら、底上げ・底支え、格差是正、長時間労働の撲滅により働くことを軸とする安心社会の実現を目指そう」と挨拶。

続いて、ご来賓を代表し上田東一花巻市長と高橋 敏彦北上市長よりご祝辞を頂きました。

メーデースローガン及びメーデー宣言を満場一致で確認された後は、恒例となっているプラカードコンテストを行ない、北上市職労のほか、ジャパンセミコンダクター労組岩手支部、東京製綱労組北上支部、東北電力労組北上支部、の4団体より工夫されたプラカードや単組アピールで会場を盛り上げていただき、審査の結果、最優秀賞はジャパンセミコンダクター労組岩手支部となりました。（写真右は東京製綱労組北上支部）

また、プラカードアピール審査集計中には、お楽しみ抽選会として24名に「三鉄サイダー」をプレゼントするじゃんけん大会を実施。

集会開催中はなんとか天気ももってくれましたが、デモ行進の際は、本降りの中で約400名が市内約2キロを30分かけて行進「パートの均等待遇」「被災地の生活支援強化」等を訴えながら行進しました。

